

## 保護者のみなさまへ

### ～7年生の歯の現状～

## 平成29年度 歯科健診結果 堺市との比較

	う歯						
	受検者数		処置完了		未処置		合計
	人	人	%	人	%	人	%
堺市	7226	1436	19.87	1185	16.4	2621	36.27
大泉7年	30	5	16.7	7	23.3	12	40

D(未処置歯数) 15本

M(喪失歯数) 0本

F(処置歯数) 23本

合計 38本

DMF合計38本÷受検者数30人=1.266... →DMFT

**堺市の目標 1以下**

全てにおいて堺市中学1年生の  
平均を下回っています。

歯磨き指導後  
わかったこと、気づいたこと

GO(部分的に歯肉炎になりかけ) →23%  
歯垢 若干付着 →20%

「堺市歯科口腔保健推進計画」では中学1年生の虫歯がない人の割合の目標値を65%以上としています。大泉7年生は56.7%です。

小学1年生から7年間、歯科指導を行っているにも関わらず、全てにおいて平均を下回っているのは、とても残念です。

### ～歯医者さんで定期検診のおすすめ～

事前アンケートで「自分の歯を、きれいにみがけていますか？」の問いに96%の生徒が「みがけている」「だいたいみがけている」と回答していました。しかしながら赤染めで確認してみると、ほとんどの生徒がみがけていません。幼児期と違い、仕上げ磨きをしてあげるのは難しいことだと思います。

「堺市歯科口腔保健推進計画」では学童期・思春期の歯や口の健康づくりの取り組みとして、かかりつけ歯科医で定期的にフッ素塗布や歯科検診を受けるとあります。授業の中で「定期的に歯科へ行き、検診やフッ素塗布をしている人？」と質問したところ、手を挙げたのはわずか5人でした。

残念なことですが歯科検診で虫歯や歯肉炎が見つかったとしても、その後歯科に行く生徒が少ないです。今年度はまだ7年生の受診率が15%です...

虫歯は治療しなければ治りません。どんどん進行して痛みや歯を失うことになります。

歯科での定期検診を受け、かかりつけ歯科医を見つけることをおすすめします。

### ～8020(ハチ・マル・ニイ・マル)メイト～

今回も北8020メイト会に来ていただきました。8020メイトとは、保健センターで実施されている、歯や口の健康に関する講座の受講修了者の有志で結成されたボランティアグループです。「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動をされています。最後のお言葉で「自分の学生時代には歯磨き指導はなかった。知識があればもっと健康な歯を保てた。みんなにはこれから継続して頑張ってもらいたい。」というようなお話をいただきました。

- みがき残しがけっこうあってビックリした。
- デンタルフロスをこれからも使おうと思った。
- 歯ブラシでは歯の隙間などの歯垢が取れないことがわかりました。
- デンタルフロスの使い方が難しかった。
- これからは朝昼夜、しっかり歯をみがきたいです。
- もっと細かくみががないといけないと思いました。
- みがき終えた歯はツルツルしていた。

学校での歯科指導は今年で最後になりますが、学習したことを継続できるように、ご家庭でもご協力をお願いします。